

平成 20 年 6 月 30 日

福井経済同友会

## 東海北陸自動車道の全線開通に伴うアンケート調査について

東海北陸自動車道は愛知県一宮市と富山県小矢部市を結ぶ高速自動車国道であり、約 36 年の歳月をかけて今年の 7 月 5 日に全線開通の予定です。この自動車道路は太平洋と日本海を結び、東海、北陸との広域的な経済交流や地域連携の推進、観光振興などに様々な効果が見込まれています。

福井経済同友会は、富山・金沢・岐阜・静岡・中部の各経済同友会と共同で、会員を対象に東海北陸自動車道の全線開通に伴うアンケート調査を実施いたしました。この度、その調査結果を取りまとめましたのでお知らせいたします。

### アンケート調査結果の概要

#### 1. 東海北陸自動車道の利用にあたり今後接続すべき道路は何か

東海北陸自動車道の利用にあたり今後接続すべき道路は、当会の会員の約 92.4% が中部縦貫自動車道の早期整備を挙げている。東海北陸自動車道との相乗効果を高めるためにも、中部縦貫自動車道の一刻も早い開通が待ち望まれていることを示している。富山と金沢は、能越自動車道と中部縦貫自動車道が高い割合を示し、北陸 3 県にとっても中部縦貫自動車道の早期整備は待望されていると言える。

#### 2. 東海北陸自動車道の全線開通により自社の利用はどのように変化するか

福井は全線開通しても利用は「変わらない」が 6 経済同友会トップの 63.8% である。「増加」、「やや増加」は 34.3% である。白鳥までのアクセスを考えると、コスト、時間の点からメリットが少ないと考えられている。「増加」、「やや増加」は富山、金沢、岐阜の順に高い。

#### 3. 全線開通により自社の営業圏、商圈はどのように変化するのか

福井は「変わらない」が 6 経済同友会トップの 72.4% であった。「拡大」、「やや拡大」は 23.8% である。6 経済同友会では「変わらない」が 60.5% であり、他経済同友会と比較し福井は最も変化が少ないと考えている。

#### 4. 全線開通による自社の雇用の影響

福井は「変わらない」が6 経済同友会トップの86.7%である。雇用に関しては6 経済同友会の76.9%が「変わらない」との回答であった。

#### 5. 東海北陸自動車道に期待すること

福井は「都市と地方の連携」が最も高く47.6%であり、次いで「観光立国」28.6%である。6 経済同友会でも、「都市と地方の連携」42.3%、「観光立国」35.5%と同様な傾向にあった。

#### 6. 他地域の企業とのビジネスなどの経済交流の進展

福井は「変わらない」が34.3%で、「プラス」や「ややプラス」よりも高く、他の同友会と比較しても高くなっている。「プラス」、「ややプラス」は57.2%であった。ビジネス面からの交流の進展はプラスの見方が過半数を超えているものの、6 経済同友会では82%の高い数値を示している。

#### 7. 物流機能の進展

経済交流と同様に、福井は「変わらない」が33.3%と6 経済同友会でトップである。「プラス」や「ややプラス」は59.1%である。「プラス」「ややプラス」は富山90.0%、金沢87.2%を示し、その差は大きい。

#### 8. 企業立地の進展

経済交流、物流機能と同様、企業立地の進展でも、「変わらない」が静岡45.3%に次いで福井44.8%と高い。「プラス」の割合が高いのは富山40.4%である。

#### 9. 観光客の受け入れ

福井は「プラス」「ややプラス」が71.5%を占めたが、反面、マイナスの見方が12.4%を示したのは特徴的である。6 経済同友会では、「プラス」「ややプラス」が86.2%の割合であった。

#### 10. 産業面で特に結びつきを深めるべき県

福井は愛知県61.9%であり、次いで岐阜県20.0%であった。富山、金沢も愛知県に対する比率が高く、北陸3県の愛知県との経済交流に対する期待は大きい。なお、中部経済同友会は富山県49.3%であり、岐阜や静岡も富山県に対し高い数値を示した。

### 11. 観光面で特に結びつきを深めるべき県

福井は愛知県 40.0%、岐阜県 30.5%であったが、次いで長野県 10.5%を示したのが特徴的である。他地域では長野県の回答率は低く、福井は中部縦貫自動車道の開通を念頭に置いた観光面でのつながりに期待していると言える。

### 12. 東海北陸自動車道の利用にあたり機能強化する点は何か

福井は「柔軟な通行料金の設定」37.1%、「除雪等の除雪対策」29.5%、「早期の全線 4 車線化」24.8%の順であった。6 経済同友会では、「柔軟な通行料金の設定」37.4%、「早期の全線 4 車線化」31.0%、「除雪等の除雪対策」23.2%であった。富山は「早期の全線 3 車線化」41.2%と高いのが目立った。

### 13. 自由回答（主な意見）

アンケートの最後に記述式で自由回答する欄を設けたが、その結果、福井では、「中部縦貫自動車道を早期整備し東海北陸自動車道とつなぐべきである」との意見が多く寄せられた。このことは、中部縦貫自動車道が整備されていない状態では東海北陸自動車道の効果や影響は限定的であるとも受け取られ、アンケート調査結果の数値でもその傾向が表れている。

福井経済同友会といたしましては、今後、本アンケート調査の結果を会員に情報提供するとともに、地域の経済・観光振興等の検討に活用してまいります。

なお、調査結果の詳細につきましては、別添の「東海北陸自動車道の全線開通に伴う調査 集計結果」をご参照願います。

以上

---

お問い合わせ先：福井経済同友会事務局

(TEL 0776-29-2220)